

No.622 (改題582号)
2023年
5月24日(水)

新社会兵庫



週刊 新社会

発行所: 新社会党
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 三成工業ビル3F
TEL. 03(6380)9960 FAX. 03(6380)9963

新社会党兵庫県本部 神戸市中央区中山手通5丁目2-3 ☎078(361)3613 FAX078(361)3614 毎月第2、第4水曜日発行 購読料月400円(1部200円)郵便振替:01120-7-16805

戦争させない
9条壊すな

新しい戦前にするな!
5・3兵庫憲法集会に6千人余



岸田政権が敵基地攻撃能力の保有や防衛費の2倍化などの大軍拡路線を打ち出し、戦争する国への道を推し進めるなど、平和憲法がかつてなく危機的な状況のなかで迎えた今年の憲法記念日。全国各地で軍拡を許さず平和憲法を守ろうと訴える憲法集会が開かれたが、兵庫でも「戦争させない、9条壊すな!総がかり行動兵庫実行委員会」(略称・総がかり行動兵庫)が呼びかける「戦争させない、9条壊すな!5・3兵庫憲法集会」が5月3日の午後2時から神戸市中央区のみなどの公園で開かれ、約6500人が参加した。



松尾貴史さん

開会に先立ち、ステージでは初登場のカオリンズと川口真由美さんのミニコンサート。開会宣言を間にはさんで熱のこもった演奏で会場が一体となって盛り上がった。主催者あいさつに立った羽柴修さん(弁護士9条の会)は、岸田政権が安保関連3文書を改定し

て安保政策を大転換するのは国民を新しい戦前、戦争に導こうとするものだとして、政治による戦争の選択を許さず、憲法9条を生かした外交こそが最も合理的な安全保障政策であることを強く訴えようと呼びかけた。つづいて、県内選出の立憲野党の国会議員を代表して井坂信彦衆議院議員が来賓あいさつ。

メインスピーカーは俳優、エッセイストなどで広く活躍している松尾貴史さん。松尾さんは、自分が生まれ育った当時から多様性を感じた神戸の町の良さから語り始めた。そして、阪神・淡路大震災の頃からこの国の政治におかしさを感じたこと、何事にも責任をとらない為政に納得できないことが多いと批判し、憲法のことについて話した。

権力者の暴走を許さないために権力者を縛るのが憲法なのに、権力者がこれを変えようとしたら、改憲を党是とするような政党はそもそも憲法違反だとバツサリ。また、憲法の大切さを強調して、そのことを身近なものとして分かりやすく伝える井上ひさしの絵本『子どもに伝える日本国憲法』の紹介なども行った。



集会後は3つのコースに分かれて、パレードを行った=5月3日、神戸市中央区

新しい戦前にさせない!
平和力の結集を呼びかけ

社民党・新社会党が共同表明発表

社民党と新社会党の両党は5月3日の憲法記念日にあたり、「新しい戦前にさせない!平和力の結集へ」と呼びかける共同声明を発表した。社民党の福島瑞穂党首、新社会党の岡崎宏美委員長が4月25日、参議院会館で記者会見を行い、この声明を発表した。記者会見には「共同テール」発起人代表の佐高信さんも同席した。

声明は、「今、日本は新しい戦前に向かおうとしています」との危機感から、「日本のすべての平和力が結集し、ともに立ち上がることを呼びかけます!」として、「日本を軍



事国家にさせてはなりません。沖縄・南西諸島そして日本を絶対に再び戦場にはさせません。外交と交流の信頼関係で東アジアの平和を創ります。私たちがめざすのは、非武装・非同盟の日本であり、憲法のもと、生活と、のちが最優先される平和国家への道です」と宣言している。

5月3日、両党は東京の憲法集会の会場近くで共同の街頭宣伝行動を行い、福

ひょうご (139)

描き歩き

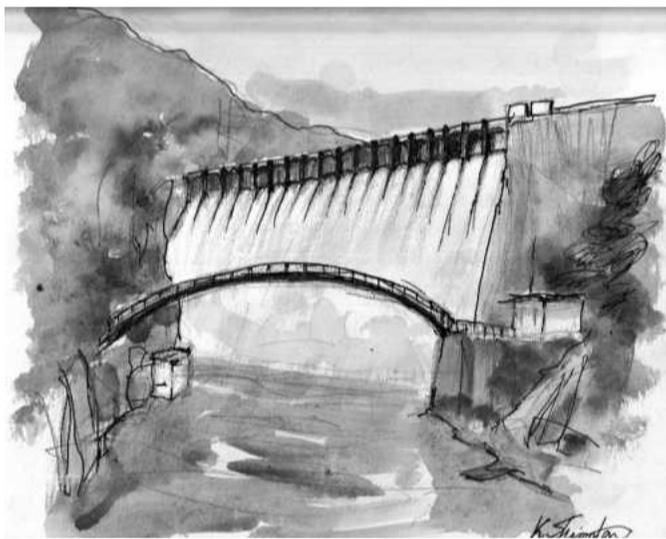


千疋ダム

(神戸市北区道場町)

JR宝塚線の道場駅から歩いて20分あまり、大岩岳(384m)登山の時のその登り口にある魅力的な千疋(せんがり)ダムがあった。神戸市に水道水を送るために、布引五本松ダム、鳥原立ヶ畑ダムに続く3番目のダムとして造られ、100年を越えて今もしっかりとその役目を果たしている。

この貯水池は武庫川水系羽束(はつか)川、波豆(はず)川を水源とし、ダムを流下した水は武庫川へと流れ込む。このダムの所在地は神戸市北区になるが、ダム湖の北側部分は三田市や宝塚市にまたがる。堤高42m、堤長106mの重力式コンクリートダムで、堤頂に並ぶ17門のスライドゲートは日没の憂き目に遭った。(嶋谷)



水脈

一昔前、労組の組織率が30%前後だった頃、今の季節に相応しいイメージを代表するのは「労働者」だった▼メーカー、春闘のストライキ、新緑を渡る薫風にもこの匂いが漂った。休日の六甲山は組合旗をなびかせた青年部のレクで賑わった▼昨今の春闘は、お節介りと言いたくなる政権や経団連のおしゃべりが目立ち過ぎる。彼らがよく使う「真水」で賞上げはどれほどになっているのだろうか。実質賃金も、実質的な消費水準も漸減が続いている。彼らが労働者の生活に心を痛めて「賞上げ」を口走っているわけではない。アベノミクスや「新しい資本主義」のヘッドロに足をとられてのことだ▼恩着せがましい「諸君の生活を左右しているのは政権や経団連だよ」というのが、連合会長をも含む労働者に耳慣れることは喜ばしいことではない。生きる力を自ら麻痺させるからだ▼私たちは賞金によってのみ生きていく。酸素を吸って生きていることは忘れがちになるが、生きる権利である「賞金」とは何か?ということをお忘れはならない。政権や経団連に預けてしまっているものではない▼肺一杯に酸素を吸い込み、政権や経団連のお節介を払い飛ばすほどの大声で叫ぼう。俺たちの道は俺たちが拓く!

新社会党公認・推薦候補選挙結果(芦屋、明石、宝塚、伊丹市議選)

Table with 5 columns: 選挙区(定数), 候補者, 順位/立候補者数, 得票数(下段は前回), 投票率%(前回). Rows include 芦屋市議選, 明石市議選, 宝塚市議選, 伊丹市議選.

統一自治体選挙後半戦

山口みさえさんと、大嶋淡紅子さんと、おおつる求さんが3選。要コウタさんと、よしだ秀夫さんが健闘及ばず惜敗。



山口みさえさん



おおつる求さん



山口みさえさん

4月16日告示、23日投票。開票が行われた第20回統一自治体選挙後半戦で、新社会党兵庫本部は、

大幅賃上げ、均等待遇を 各地でメーデー集会

1886年5月1日、アメリカ・シカゴの労働者が8時間労働制を求めてストライキに立ち上がった。今年、県内各地でメーデーが開かれた。



(上)屋内で交流を行った「第6回はたらく仲間のメーデー」。5月1日、神戸市中央区。(下)雨の中の「MAY DAYあまがさき」。5月1日、尼崎市

改憲の動きをウォッチング

憲法施行76年。岸田首相「9条改憲に挑戦し続ける」。改憲の本丸は9条。岸田首相は憲法記念日の3日、改憲派の集いにビデオメッセージを寄せ、自衛隊明記などの9条改憲について「極めて重要な挑戦し続けなければならぬ」と改めて決意を表明した。

インフォメーション

- 第7回東灘憲法カフェ
第5回大逆事件全国サミットin神戸
王子公園再整備問題
抗議集会&パレード
6月1日(木)12時(小雨決行)
6月4日(日)10時~12時

王子公園市民ミーティング

閑学に応募取り下げ求める署名運動や抗議集会の実施へ 実行委が緊急市民集会開く



市民が意見を出しあった後はシンガーソングライターの矢谷トモヨシさんの「王子公園こわさんという」の歌で閉会＝5月7日、動物園ホール

王子公園の再整備計画をめぐり、公園の縮小を伴う大学誘致を柱とする神戸市の基本方針案の撤回を求め、「王子公園の未来はみんなで決める」と取り組みを進めてきた「王子公園・市民ミーティング」実行委員会は5月7日、6回目となる集

会「緊急市民集会」を灘区の動物園ホールで開いた。雨の中、約1200人が参加した。

4月28日までの応募申込受付期間で申し込みがあったのが学校法人・関西学院(以下、閑学)の1者のみ。市の予定では今後、5月下旬までにプレゼンテーションが行われ、6月に優先交渉権者が決定・公表される。

こうした事態を受け、これまで応募予定登録をしていた閑学とも懇談を重ねて市民の声を伝える

などの取り組みを行った。同実行委員会が、今後の取り組みを進める意見交換のために急ぎよ集

会を開いた。集会では、これまでの経過を司会の同実行委員会の小林のみ子前神戸市議が報告。続いて金丸正樹・同事務局長が、「閑学の応募はあったが、これで終わりではない。今から第2ステージで正念場だ。決して諦めず長期戦を闘おう」と、閑学に対する「応募取り下げを求める署名」(6月未

了)などの諸取り組みを提案した。このほか、再整備に抗議する市役所前集会とデモ、神戸市への申し入れ(6月1日)、連続市民セミナーの開催(第1回は6月10日)などの行動だ(2面参照)。

提案を受け、会場からは賛同の意のほか、「大学誘致で公園の一部の切り売りを決する都市計画審議会にも市民の意見を出していこう」などの提案もあり、大学誘致でない市民ビジョン実現のため

の行動を確認した。最後にシンガーソングライターの矢谷トモヨシさんが「王子公園こわさんという」のオリジナルソングを披露。みんなで歌って集会を締め切った。(中村、上野)

JAL165人の不当解雇から13年 JAL争議の早期解決を

ひょうごユニオンが集会を呼びかけ

「不当解雇から13年! 解雇自由な社会は許さない」を掲げて「JAL争議の早期解決を支援する兵庫集会」が5月12日、中央区文化センターで開かれた。集会はJAL被解雇者労働組合(JHU)の要請に応じてひょうごユニオンが呼びかけたもの。

集会冒頭、呼びかけ人を代表してひょうごユニオンの岡崎進委員長があいさつ。「2010年大晦日、JALのパイロット81人、客室乗務員84人の165人が整理解雇され

た。史上最高益のなかで解雇の必要性はなく、労組つぶしの目的が明白だ。それから13年に及ぶ闘い。ぜひ解雇の不当性と争議の経過を知って支援を広げよう」と訴えた。

解雇後の闘いを追ったDVD『あの空に帰ろう』の上映で、不当解雇撤回の裁判闘争や不当労働行為をめぐる都労委闘争の取り組みを通して「航空の安全」と「航空労働者の権利・労働条件の向上」に真剣に取り組む労働者の姿が伝えられた。JHU副委員長の鈴木

その職に必要な適格性を欠くと認めると判断し、たとし、手続きに問題は無いと回答したが、私たちは「Aさんは職場でハ

うと努力したが、2度にわたる合意書締結が不調に終わり、冒頭で述べた通り、今年2月、県労委から救済命令が示された。

振り返れば、労働相談のきっかけは地元市議を通じてのものであった。前後して自治労の基本組織あるいは上部団体に協力関係を築いて感謝したい。

とに今は安堵している。争議終結の最終段階で新社会党兵庫支部に協力いただいていることに本紙面を借りて感謝したい。

JHU(JAL被解雇者労働組合)の鈴木圭子副委員長が争議の経過などを報告し支援の訴えを行った＝5月12日、中央区文化センター

地域ユニオン あちこちあれこれ (410)

本欄でたびたび報告してきた「戸原ごども園」の争議について、兵庫県労働委員会から2月13日

付で、「団体交渉における被申立人の対応は、労働組合法第7条第2号の不当労働行為に該当することを確認する」とする命令書が届いた。

この事件は、一昨年5月、兵庫県労働委員会から2月13日

付で、「団体交渉における被申立人の対応は、労働組合法第7条第2号の不当労働行為に該当することを確認する」とする命令書が届いた。

この事件は、一昨年5月、兵庫県労働委員会から2月13日

付で、「団体交渉における被申立人の対応は、労働組合法第7条第2号の不当労働行為に該当することを確認する」とする命令書が届いた。

この事件は、一昨年5月、兵庫県労働委員会から2月13日

足掛け3年、県労委から救済命令

この事件は、一昨年5月、兵庫県労働委員会から2月13日

付で、「団体交渉における被申立人の対応は、労働組合法第7条第2号の不当労働行為に該当することを確認する」とする命令書が届いた。

この事件は、一昨年5月、兵庫県労働委員会から2月13日

付で、「団体交渉における被申立人の対応は、労働組合法第7条第2号の不当労働行為に該当することを確認する」とする命令書が届いた。

この事件は、一昨年5月、兵庫県労働委員会から2月13日

付で、「団体交渉における被申立人の対応は、労働組合法第7条第2号の不当労働行為に該当することを確認する」とする命令書が届いた。

Advertisement for 'Hirata Handmade Noodles' (半田手延べそうめん) featuring 'Arihara Shiro' (阿波白系) variety. The ad includes a list of products and prices: Thick Noodles (太麺) 2kg box for 3,000 yen, 3kg box for 4,400 yen; Thin Noodles (細麺) 2kg box for 3,000 yen, 3kg box for 4,400 yen. It also features a testimonial about the quality and tradition of the noodles, and contact information for ordering.

Advertisement for 'Arihara Shiro' (阿波白系) noodles, focusing on the price increase. It includes a testimonial from a customer expressing appreciation for the quality and the company's efforts to maintain it despite rising costs. The ad concludes with contact information for 'Piburu' (有) ぴいぶる, phone/fax number 078(531)0135.

おんなの目

今ごろになって「異次元の少子化対策」という陳腐なスローガンを掲げて、しかもさらに陳腐でとんちんかんな具体策を掲げている岸田政権。アンタは毎日分刻みで仕事や子育てに追われている生活をしたことが一瞬でもあるのか。まあ、そんな体験をしたことがなかったら、また周りにそんな知り合いもいなかったら、陳腐な政策しか考えつかないのも無理もないだろう。その案作りを必死に考えた官僚たちもまたしかり。女性労働者の就業率は70%。しかし、中身は非正規労働者が54%。しかも既婚者でも夫妻とも非正規労働者が増えている。多くのシングルマザーがダブルワークを強いられている。

たとえ夫妻とも正規労働者で経済的には安定していても、夫が長時間労働で、家事・育児がほとんど妻に覆いかぶさっている家庭が多い。世界の先進国の中でも日本は夫が家事・育児にかけている時間はいまだに最低ランクだ。

そんな現実を目の前に突きつけられて、小手先の少子化対策だけで将来の生活に安心感が持てるだろうか。持てるわけがない。結婚や出産は自然な結果だ。すべての国民、未来を背負う子どもたち、若者たちの生活基盤が安

定していてこそ自然に生まれる行動であり、結果だ。国家や政治家の政治都合で左右されるものではない。されるべきではない。そのことをアベさんも、スガさんも、岸田さんも全く分かっていない。分かる必要もないのだ。

今、世界では女性がトップリーダーの国が増えている。そして元気がいいぞうだ。

日本の少子化は当然の結果

30年以上前から少子化が進行しているのに能天気な国に対して、欧米や北西ヨーロッパの研究やジャーナリストからは「なぜ日本政府は少子化対策をして来なかったのか」という質問が出てくる。東アジア諸国は「日本のようにならないためにどうすればよいか?」と、日本を反面教師にしようとしているぞうだ。

い。そのことは先進国だけに限られていない。それらの国では男女平等の政策が少しずつでもさらに進んでいる。女性や子どもたちが大切にされる政策は、高齢者が、障がい者が、LGBTQの方が、外国の方が...、すべての人の人権が大切にされることに繋がっている。日本は進んでいない。一体全体どうなっているのか。



(新原三恵子)

今の少子化の現状は、他国に比べたらあまりにも酷い政治や対策に対する一種のストライキの結果だと思ふ。人が生きていくための当たり前の自然な行動の結果だ。誰がアホらしくもなく誰かのために結婚したり、子どもを産んだりするか。「産めよ増やせよ」の時代ではないのにもかかわらず、依然として発想は同じ。日本は何ごとにも百年も千年も遅れている。今の対策では少子化はもっと進む。今すぐ真剣な少子化対策の開始を。まずはすべての人の生活基盤の構築からだ。「岸田さん！女性を、子どもを、若者をなめたらアカンよ！」

『手をはなしたらあかん』—神戸空襲とおとろせ

手話と文・山村賢二、文・小城智子、絵・杉本安希 / 神戸平和マップをつくる会 / 頒価1200円

今年の3月17日の神戸空襲犠牲者合同慰霊祭に合わせて、山村賢二さんの空襲体験の絵本をつくりました。『手をはなしたらあかん』—神戸空襲とおとろせ—です。

山村賢二さんとお会いしたのは、2017年夏です。垂水区の「平和マップ」をつくる時に、垂水の空襲は福田地区の旧垂水国民学校大町分校（現在の高丸小学校）と垂水の響学校（現在の県立聴覚支援学校）とわかり、夏に訪ねていき紹介をしていただきました。

聴覚障がい者の空襲体験の絵本

2022年夏に、山村さんに最終的に承諾を得て、神戸ろうあ協会にもお願いに行き、いろいろと教えていただきながら、絵本と手話の表、戦争中の聴覚障がい者のくらしなどの資料という形でこの絵本を作成いたしました。神戸ろうあ協会の皆様と山村賢二さんがいなければこの絵本はできませんでした。

山村さんの体験は、聴覚障がいをもつ山村さんでなければ伝えられないものであり、子どもたちに戦争とはどういうものかを知る手がかりの一つになるし、また、お父さんを亡くして戦後生きてきた山村さんの生きざまも何か手がかりになる、と思います。

山村さんは、昔に比べ差別も減ってよくなってきたことも伝えてほしい、今は手話が当たり前に使えと言われます。山村さんやろうあ協会の皆様の努力の結果であり、人権ということについて、平和について考え、広げようとしてきた多くの人々の取り組みの結果でもあります。

また、大切なお父様を空襲で亡くされ、あと2か月戦争が早く終わっていたら、と悔しく悲しい思いをされたのは、戦争で大切な人を奪われた人々の思いとつながります。今回のロシアのウクライナ侵攻の中で、同じように逃げ惑い、悲しくつらい思いをする子どもたちに思いをはせながら、絵本を作りました。子どもたちに、若い世代に、ぜひ戦争の恐ろしさ、苦しさを平和を守る大切さを伝えたいです。



この絵本は、神戸市内の小中学校、特別支援学校、図書館に寄贈いたしました。できればご購入いただき、少しでも広げていただけるのが幸いです。1冊1200円で、神戸学生青年センター、賢川記念館、神戸ろうあ協会でも販売しております。

小城智子（神戸平和マップをつくる会・078-8511-2760 / 神戸学生青年センター内）

ブイレツジ

新能の幽玄な舞いから始まるこの作品は、監督・藤井道人、主演・横浜流星。今は亡きプロデューサー・河村光庸氏の思いを受け継ぎ現代日本の現状に一石を投じる。

藤井と河村は「新聞記者」制作にもタグを組み、日本アカデミー賞6部門を受賞。



能の演目「邯鄲（かんたん）」は、唐の小説『枕中記』の故事のひとつ。人の世の栄枯盛衰のはかないことと「ブイレツジ」を貫くテーマだ。

美しい村の風景と神秘的な能の儀式、そして大自然を切り裂いてそびえ立つ巨大なゴミ最終処分場。「伝統」と「実利」の間で揺れる人々の姿をミステリアスに描き出す。

夜霧が幻想的な霞門（かもん）村。母親が残した借金を抱えて暮らす片山優（横浜流星）は、かつてゴミ処分場で働くこと

そんなある日、上京して村を出て行った幼なじみの美咲（黒木華）が村に戻ってくる。彼女は東京の職場で心を痛み帰ってきたのだ。美咲はすっかり変わってしまった優を心配し、ことあるごとに声をかけ励ますようになる。次第に2人の距離は縮まり、互いに惹かれあっていくが、優の先輩格である透が嫉妬を募らせ、信じられない行動に出るのだった。

行き場のない苦悩、落胆、そして怒り。そんな中、優はあるきっかけで「覚醒」していき、村は予想外の事態を迎える。それは、ゴミ減量、分

別の取り組みをゴミ処分場を舞台に展開することだった。優は、その説明・案内役を美咲に指令され、任務に就く。マスコミに取り上げられ、テレビに映し出されることになった。優は、一躍有名人間となる。

村長の修作（古田新太）は、押し寄せる観光客を呼び込みながら、裏では違法行為に手を染めているのだった。しかし、美咲の弟、恵一（作間龍斗）が違法を告発し暴いたことにより村の様相は一変する。ゴミ工場を誘致した側も、それに反対した人々も過酷な運命に落ち込む。

原子力発電所、核ゴミの最終処分場、軍用地、施設などの選定・誘

シネマランド

閉鎖的な村を舞台に描く社会の歪み

監督 藤井道人 / 2023年 / 日本 / 120分